

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年6月24日(2021.6.24)

【公表番号】特表2021-512552(P2021-512552A)

【公表日】令和3年5月13日(2021.5.13)

【年通号数】公開・登録公報2021-022

【出願番号】特願2020-542302(P2020-542302)

【国際特許分類】

H 04 W 72/02 (2009.01)

H 04 W 36/24 (2009.01)

【F I】

H 04 W 72/02

H 04 W 36/24

【手続補正書】

【提出日】令和2年8月4日(2020.8.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無線通信システムにおける無線機器によって行われる方法であって、

一つ以上の搬送波を構成する段階と、

S T C H (s i d e l i n k t r a f f i c c h a n n e l) でデータが利用可能であれば、

前記構成された一つ以上の搬送波を使用したデータ送信が可能ではないことを決定する段階と、

前記構成された一つ以上の搬送波を使用したデータ送信が可能ではないという決定に基づいて、送信搬送波の選択 (t r a n s m i s s i o n c a r r i e r s e l e c t i o n) 手続を行う段階とを含む、方法。

【請求項2】

前記方法は、前記無線機器のM A C エンティティ (e n t i t y) によって実行される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記無線機器の前記M A C エンティティは、感知 (s e n s i n g) 、部分感知 (p a r t i a l s e n s i n g) 、又はランダム選択 (r a n d o m s e l e c t i o n) に基づいて、前記一つ以上の搬送波で資源のプール (p o o l) を使用して送信するように前記無線機器の上位層によって構成される、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記無線機器の上位層は、前記無線機器のR R C (r a d i o r e s o u r c e c o n t r o l) 層である、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記S T C H で利用可能な前記データは、前記一つ以上の搬送波の中から選択された搬送波と関連していない、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記S T C H と前記一つ以上の搬送波との間の関連 (a s s o c i a t i o n) は、ネットワークと事前構成 (p r e - c o n f i g u r a t i o n) のうち少なくとも一つに

より構成される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記 S T C H は、前記 S T C H の C B R (c h a n n e l b u s y r a t i o) と P P P P (P r o S e (p r o x i m i t y - b a s e d s e r v i c e s) p e r - p a c k e t p r i o r i t y) のうち少なくとも一つに基づいて、前記一つ以上の搬送波のうち少なくとも一つの搬送波で送信される能够性を許容される、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記 S T C H で利用可能な前記データを前記送信搬送波の選択手続に基づいて選択された少なくとも一つの搬送波を使用して送信する段階をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記無線機器は、U E (u s e r e q u i p m e n t : 端末) 、ネットワーク、及び / 又は前記無線機器と異なる自律車両のうち少なくとも一つと通信する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

無線通信システムで作動するように構成された無線機器であって、
送受信機 (t r a n s c e i v e r) と、
少なくとも一つのメモリと、

前記少なくとも一つのメモリと作動可能に連結された少なくとも一つのプロセッサとを備え、

前記少なくとも一つのプロセッサは、前記少なくとも一つのプロセッサにより行われる際に、

一つ以上の搬送波を構成する段階と、
S T C H (s i d e l i n k t r a f f i c c h a n n e l) でデータが利用可能であれば：

前記構成された一つ以上の搬送波を使用したデータ送信が可能ではないことを決定する段階と、

前記構成された一つ以上の搬送波を使用したデータ送信が可能ではないという決定に基づいて、送信搬送波の選択 (t r a n s m i s s i o n c a r r i e r s e l e c t i o n) 手続を行う段階とを含む作動を実行する指示を保存する、無線機器。

【請求項 11】

前記作動は、前記無線機器の M A C エンティティ (e n t i t y) によって実行される、請求項 10 に記載の無線機器。

【請求項 12】

前記無線機器の前記 M A C エンティティは、感知 (s e n s i n g) 、部分感知 (p a r t i a l s e n s i n g) 、又はランダム選択 (r a n d o m s e l e c t i o n) に基づいて、前記一つ以上の搬送波で資源のプール (p o o l) を使用して送信するように上位層によって構成される、請求項 11 に記載の無線機器。

【請求項 13】

前記無線機器の上位層は、前記 U E の R R C (r a d i o r e s o u r c e c o n t r o l) 層である、請求項 12 に記載の無線機器。

【請求項 14】

前記 S T C H で利用可能な前記データは、前記一つ以上の搬送波の中から選択された搬送波と関連していない、請求項 10 に記載の無線機器。

【請求項 15】

装置であって、
少なくとも一つのメモリと、
前記少なくとも一つのメモリと作動可能に連結された少なくとも一つのプロセッサとを備え、

前記少なくとも一つのプロセッサは、前記少なくとも一つのプロセッサにより行われる際に、

一つ以上の搬送波を構成する段階と、

S T C H (s i d e l i n k t r a f f i c c h a n n e l) でデータが利用可能であれば：

前記構成された一つ以上の搬送波を使用したデータ送信が可能ではないことを決定する段階と、

前記構成された一つ以上の搬送波を使用したデータ送信が可能ではないという決定に基づいて、送信搬送波の選択 (t r a n s m i s s i o n c a r r i e r s e l e c t i o n) 手続を行う段階とを含む作動を実行する指示を保存する、装置。